



歌読地区

地域計画 課題と将来の方向性 ダイジェスト版

【歌読地区の農用地等面積】 69.4 ha

うち 【田】 52.3 ha 【畑】 16.7 ha

(農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積 57.8 ha)

- ・ 今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積 合計 4.1ha
- ・ 歌読地区における 75 才以上の農業者の農地面積 合計 26.2 ha
- ・ 主な生産品目：水稻、大豆、飼料作物、繁殖牛など

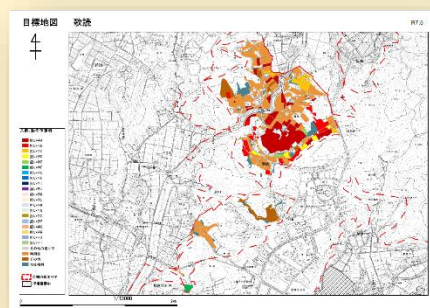
(令和7年8月 26 日現在)

地域農業の課題

- ― 1. 農業従事者の高齢化
 - ― 農家自体が高齢化
 - ― 作業受託構成員も高齢化
- ― 2. 後継者不足
 - ― 将来的な農作業継続困難(アンケートで7割が作業委託希望)
- ― 3. 受託体制の脆弱化
 - ― 受託者の高齢化により受託困難な場合が発生
- ― 4. 農地集積・集約の未進展
 - ― 効率的活用・集約のための体制不十分
- ― 5. 基盤整備の遅れ
 - ― 作業効率化・法人化等の前提として必要



歌読地区の目標地図



地域計画は、奥州市内 45 地区で策定をしました。

地域計画は、地域の実情に合わせた取り組みを進めるため、地域の話し合いで出し合った「課題」や「今後の方向性」を取りまとめたものです。また、農地一筆ごとに 10 年後の耕作者を取りまとめた「目標地図」も作成されています。

このダイジェスト版は、地域農業の「課題」や「今後の方向性」を抜粋して作成したものです。

地域の現状は毎年変化していくものですので、年に1回程度、地域の皆さんで「課題はありますか?」、「困り事ありますか?」、「やってみたい農業はありますか?」など、話し合ってみてはいかがでしょうか。

地域農業の方向性

- 1. 組織の法人化/認定農業者への集積
 - 基盤整備した農用地への集約・効率化
- 2. 水稻を中心とした作付け
 - 圃場条件が良ければ飼料作物も導入 → 畜産振興
- 3. 担い手への農用地集積
 - 継続的な話し合いで効率的な農作業体制へ
- 4. 基盤整備の推進
 - 将来の集積・法人化・担い手中心経営の基盤とする



このダイジェスト版を「地域の話し合いで使いたい」「振興会に配りたい」などのご要望がありましたら、印刷してお渡しくこともできますので、下記までご連絡ください。

また、目標地図や他の地域計画は、奥州市ホームページに掲載しています。

※個人情報に該当する部分は掲載していません

■掲載ページ URL

<https://www.city.oshu.iwate.jp/soshiki/7/1057/2/chiikikeikaku/17284.html>

▶ 市ホームページでの検索方法

奥州市ホームページ→「情報を探す」→「ページ ID を入力」の入力欄→
「17284」を入力→検索

▶ スマホやタブレットなどで右記 QR コードを読み込む

■問い合わせ…奥州市農政課人農地プラン推進室(Tel.0197-34-2371)

